

事務事業名		企画調整負担金			会計	一般会計					
課等名		企画課			事業種別	経常		開始		終了	
基本計画上の位置づけ		政策	9	市民と共に進める行政経営							
		施策	93	良質な行政サービスの提供							
目的	対象(誰・何を)	全国等の情報				対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	市政(地域経営)に反映する					市政経営において継続的に情報交換を必要とする団体数			5	
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所が提供するサービスに満足している市民の割合(%)									
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	有益な情報を交換できた団体数の割合(%)				100	100		100		
	定性目標	収集した情報をより効果的に活用されるよう市民への発信する。									
事業概要	関係機関へ負担金を支出して情報収集と人的ネットワークを構築し、飯田市がめざす地域経営に活かす。 収集した情報をより効果的に活用されるよう市民への発信する。										
24年度事業内容	事業内容				名称				活動指標		
	関係機関へ負担金を支出して情報収集と人的ネットワークを構築し、地域経営に活かす (1)三遠南信地域整備連絡会議負担金 (2)全国過疎地域自立促進連盟負担金 (3)南信州アルプスフォーラム補助金 (4)全国街道交流会議負担金 (5)スローライフサミット負担金、スローライフサミット開催市負担金(特殊要因)				加入している関係機関数				5機関		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		433	1,653	795	433						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		433	1,653	795	433						
人件費計(千円)②		0		18							
正規職員所要時間				5							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		433	1,653	813	433						
事業内容・目標達成状況の振り返り	スローライフサミットを開催するに当たり、地域を巻き込んだ組み立てができたことで団体との情報交換が深まった。										
改革改善の考え方	①問題点	関係する団体の活動内容を、より多くの市民が共有できる形で発信が課題となっている。									
	②改革提案	提供された情報をより効果的に活用されるよう市民への情報発信に取り組む必要がある。									